

JA松任青年部

YOUTH SITE



「一年間、ありがとうございました」

JA松任青年部 委員長 本多 崇一郎

平素より盟友やそのご家族、JA松任の皆様として組合員の皆様には青年部活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。



令和2年を振り返りますと、大小様々なことがあったかと思いますが、最も印象深く、大きな影響を与えたのは、やはり新型コロナウイルスの猛威に世界中が脅威にさらされた事でしょう。全世界で8700万人の感染者を出し、188万人の尊い命が失われてしまいました。わが国でも25万人以上の感染者を出し、3500人以上の方が亡くなっています。そして現在もおその脅威は止まる所を知らず、世界中で猛威を振るい続けています。

昨年は「道しるべ」というテーマを掲げ、一年の活動を開始しました。過去に比べ、盟友数の減少、地域活動の縮小、といった課題が生まれる中で、現在の我々の活動が単年で終わるものではなく、後進の育成やその後彼らがそれぞれの地域で活躍していく為の自己研鑽を導いてあげたい、という思いでした。しかし昨年4月に国が発令した「緊急事態宣言」以降、世の中の状況が好転する事は無く、我々青年部の活動も大きく制限され、多くの国民

が経済的にも精神的にも疲弊していきました。この状況下で我々が活動できる道を様々な模索しましたが、やはり今は感染防止のために活動を自粛する、という結論に至りました。

私自身、青年部歴は20年になります。長い青年部活動の中で私だけでなく、全ての盟友が初めて直面する事態でした。そんな中でも役員会では各地区の代表者からは前向きで力強い声も聴くことができました。この事態が収束するまでは、まだ時間が必要ですが、コロナの脅威が去った後、我々青年部は以前以上の活気に満ちた組織として、地域の活性化、新たな世代の育成に尽力していきますので、新体制になりましたも変わらぬご支援・ご協力をよろしく願います。

最後にはなりますが、一年間支えて頂いた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

